



# 東日本大震災による 原子力発電所事故に伴う魚介類の 放射能汚染の問題と今後の展望

2015年11月27日(金)10:00 - 17:00

## プログラム

- 10:00-10:10 開会の挨拶  
座長：渡部終五（北里大学海洋生命科学部）
- 第一部  
10:10-10:35 海域の放射能汚染の実態  
座長：加戸隆介（北里大海洋生命科学部）  
10:35-11:00 福島県の水産物の放射能汚染の実態  
神田穰太（東京海洋大学大学院）  
11:00-11:25 水産物の放射能汚染の実態  
藤田恒雄（福島県水産試験場）  
11:25-11:50 放射能汚染対策の現状と将来展望  
森田貴己（水産総合研究センター）  
11:50-13:00 休憩（昼食）  
増田尚宏（東京電力）
- 第二部  
13:00-13:25 福島県の試験操業の現状  
座長：今田千秋（東京海洋大学大学院）  
13:25-13:50 福島復興へ向けての食品検査の重要性  
柳内孝之（福島県漁業協同組合連合会）  
児玉龍彦（東京大学アイソトープ総合センター）  
13:50-14:15 非破壊放射能検査の可能性  
薄 善行（古河シンチテック）  
14:15-14:40 漁業再開後の資源管理のあり方  
柴田泰宙（水産総合研究センター）  
14:40-15:00 休憩
- 第三部  
15:00-15:25 地域経済の復興支援  
座長：田和正孝（関西学院大学文学部）  
15:25-15:50 スーパーの現場から見た消費者ニーズと福島産水産物の課題  
八木信行（東京大学大学院農学生命科学研究科）  
谷川 満（サミット）  
栗田和久（日本放送協会）
- 15:50-16:15 市民と放射能問題  
16:15-16:20 休憩  
16:20-16:50 総合討論  
司会 八木信行（東京大学大学院農学生命科学研究科）  
16:50-17:00 閉会の挨拶  
帰山雅秀（北海道大学国際本部）

## 会場：日本学術会議講堂

〒106-8555 東京都港区六本木7丁目22-34  
東京メトロ千代田線「乃木坂」駅徒歩3分

### ■お問い合わせ

竹内俊郎（日本学術会議連携会員）  
E-mail: take@kaiyodai.ac.jp

## 一般公開

参加費無料  
事前申込不要  
当日先着順  
(定員250名)



主催：日本学術会議食料科学委員会水産学分会

共催：水産・海洋科学研究連絡協議会、日本農学アカデミー、日本水産学会、東京海洋大学、北里大学海洋生命科学部

後援：大日本水産会、全国漁業協同組合連合会、水産海洋学会、日本付着生物学会、日本魚病学会、国際漁業学会、日本ベントス学会、日本魚類学会、地域漁業学会、日仏海洋学会、日本海洋学会、日本水産増殖学会、マリンバイオテクノロジー学会、日本水産工学会、日本プランクトン学会、漁業経済学会、日本藻類学会